

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名：肝胆膵手術における術後膵液漏と術前栄養状態との関連

～栄養指標 CONUT・PNI・mGPS・CAR・AGR・PLR・NLR を用いて～

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2000年1月～2020年9月に当院で肝胆膵手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

消化器癌患者において、術前の栄養障害は、創傷治癒の遅延や術後合併症発症率の上昇に広く関連していることが知られています。肝胆膵手術は、消化器外科手術の中でも手術侵襲が高く、肝不全・膵液漏をはじめ、その術後合併症により、時に重篤な経過をきたすことがあり、そのリスク因子を術前に把握することは重要と思われれます。

今回我々は、2000年から2020年9月において、当院にて施行された肝胆膵手術を施行された患者様を対象とし、体重・BMI・リンパ球数・アルブミン・コレステロール・HbA1cに加え、各種栄養指標を中心に、他の周術期臨床データと併せ、術後合併症および予後との関連性を、後方視的に比較検討することを考えています。

研究期間：医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2023年12月まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、術前臨床検査所見（血液・生化学検査所見、X線・CT・MRI・核医学による画像検査所見、生理学検査所見）、手術所見（手術時間、出血量）、摘出標本に関する情報（切除断端、肝繊維化の程度）、術後経過（バイタル検査、血液・生化学検査所見、X線・CTによる画像検査所見、合併症の有無、術後在院日数、無再発期間、死亡日）をこの研究における情報として使用させていただきます。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部外科学講座消化器・一般外科部門） 氏名：草野 智一

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8541

研究責任者：

所属：昭和大学病院（医学部外科学講座消化器・一般外科部門） 氏名：草野 智一